

氷見市被災者生活再建支援金支給申請書

令和8年10月1日

氷見市長 あて

原則として被災当時の世帯主
の名前で申請してください。

申請者

既に支援金の支給を受けている場合のみ、
記入してください。

住 所 氷見市鞍川1060番地

氏 名 氷見 太郎

支給番号

・世帯主以外の方が申請する場合はその理由

(例) 世帯主死亡のため

I 被災時の世帯の状況について記入して下さい

① 単数世帯、複数世帯の別を○で囲んでください (単数 ・ 複数)
(1人) (1人)

② 世帯主の氏名

フリガナ

ヒミ タロウ

氏 名

氷見 太郎

被災時点での世帯主の氏名を住民票の
とおり記入してください。

③ 被災した住宅の住所

〒935-8686

氷見市鞍川1060番地

住民票、り災証明書等と合致しているこ
とを確認してください。

II 被災世帯の現在の住所等を記入して下さい

現 在 の 住 所	☒ 被災した住所と同じ 〒
電 話 番 号	0766 (74) 8010

現在お住まいの住所(郵便物が受け取れ
る住所)、日中連絡がとれる電話番号を
記入してください。

III 世帯主の支援金の振込先口座を記入して下さい

金 融 機 関 名	支 店 名 等	種 別	口 座 番 号
氷見 銀行・信用金庫 農協・信漁連	氷見 本店・支店 本所・支所	普通	姓と名の間はスペースを空け、濁点は 1文字として記入してください。
口座名義(カタカナ)	ヒミ	タロウ	

振込先口座は、原則として世帯主本人名義の
口座としてください。

IV 住宅の被害状況を○で囲んで下さい(被災日:令和8年8月27日)

被害状況

(全壊・半壊解体・敷地被害解体

長期避難・大規模半壊・中規模半壊・

半壊・準半壊・一部損壊)

半壊解体・敷地被害解体の場合はその理由:

半壊の場合、記入不要です。

該当する被害状況に○を記入してください。

V 支援金の申請額について

(1) 申請する基礎支援金について該当する金額を○で囲み、申請額を記入してください。
(初めて申請される方は必ず記入してください。2回目以降は、特に必要がない限り空欄のまま
結構です。)

区 分	今回申請(A)		受給済(B)		備考 (添付書面等)
	複数世帯	単数世帯	複数世帯	単数世帯	
全壊	100 万円	75 万円			住民票 預金通帳の写し
解体(半壊・敷地被害)	全壊・解体(半壊・敷地被害)・長期避難・大規模半壊の場合、 国制度適用のため、国の申請書で申請してください。その他()				
長期避難					
大規模半壊	50 万円	37.5 万円	50 万円	37.5 万円	
申請額(A-B) :					万円

(2) 申請する加算支援金について該当する金額を○で囲み、申請額を記入してください。

区 分	今回申請(C)		受給済(D)		備考 (添付書面等)
	複数世帯	単数世帯	複数世帯	単数世帯	
全壊、解体、 長期避難、 大規模半壊	建設・購入	200 万円	150 万円		契約書の写し
	補修	全壊・解体(半壊・敷地被害)・長期避難・大規模半壊・中規模半壊の 場合、国制度適用のため、国の申請書で申請してください。			
	賃貸住宅 ※公営住宅入居者 除く	50 万円	37.5 万円	50 万円	37.5 万円
中規模半壊、 半壊	建設・購入	100 万円	75 万円		
	補修	50 万円	37.5 万円		
	賃貸住宅 ※公営住宅入居者 除く	25 万円	18.75 万円	25 万円	18.75 万円
準半壊	建設・購入	50 万円	37.5 万円		住民票 預金通帳の写し
	補修	25 万円	18.75 万円		り災証明書
	賃貸住宅 ※公営住宅入居者 除く	10 万円	7.5 万円	10 万円	7.5 万円
一部損壊	建設・購入	5 万円	3.75 万円		住民票 預金通帳の写し
	補修	5 万円	3.75 万円		り災証明書
	賃貸住宅 ※公営住宅入居者 除く	5 万円	3.75 万円		契約書の写し その他()
申請額(C-D) :					5 万円

(注1) 備考欄の添付書面は、該当するものを○で囲んで(その他の場合は書面名も記入して)ください。
(注2) それぞれの支援金について、複数の「区分」に該当する場合は、それらのうちの高いほうの額が
最終的な支給額になります。既に受給した支援金がある場合は受給済額との差額を「申請額」の
欄に記入してください。

市記入欄

添付書類確認欄

り災証明書	住民票	預金通帳の写し	契約書の写し	その他
備考欄				担当者名